MIZUHO
Medical Innovation

手術用鋼製器具管理システム

SURGICAL BRAIN SYSTEM

サージカルブレインシステム

手術用鋼製器具管理システムの必要性

医療の高度化により、病院内の医療器具は年々増加の一途を辿っています。
人手だけで管理することが困難になり、時として重要な医療器具の紛失や、
患者様の治療記録の追跡漏れなど、深刻な課題が浮上しています。
また、医療器具の購入から修理、廃棄に至るまでのライフサイクル管理も重要で、
医療スタッフは日々の在庫確認や使用記録の入力作業に
多くの時間を取られるようになりました。
医療の質と安全性を保ちながら、業務効率を高めるための
新たな管理体制の構築が求められています。

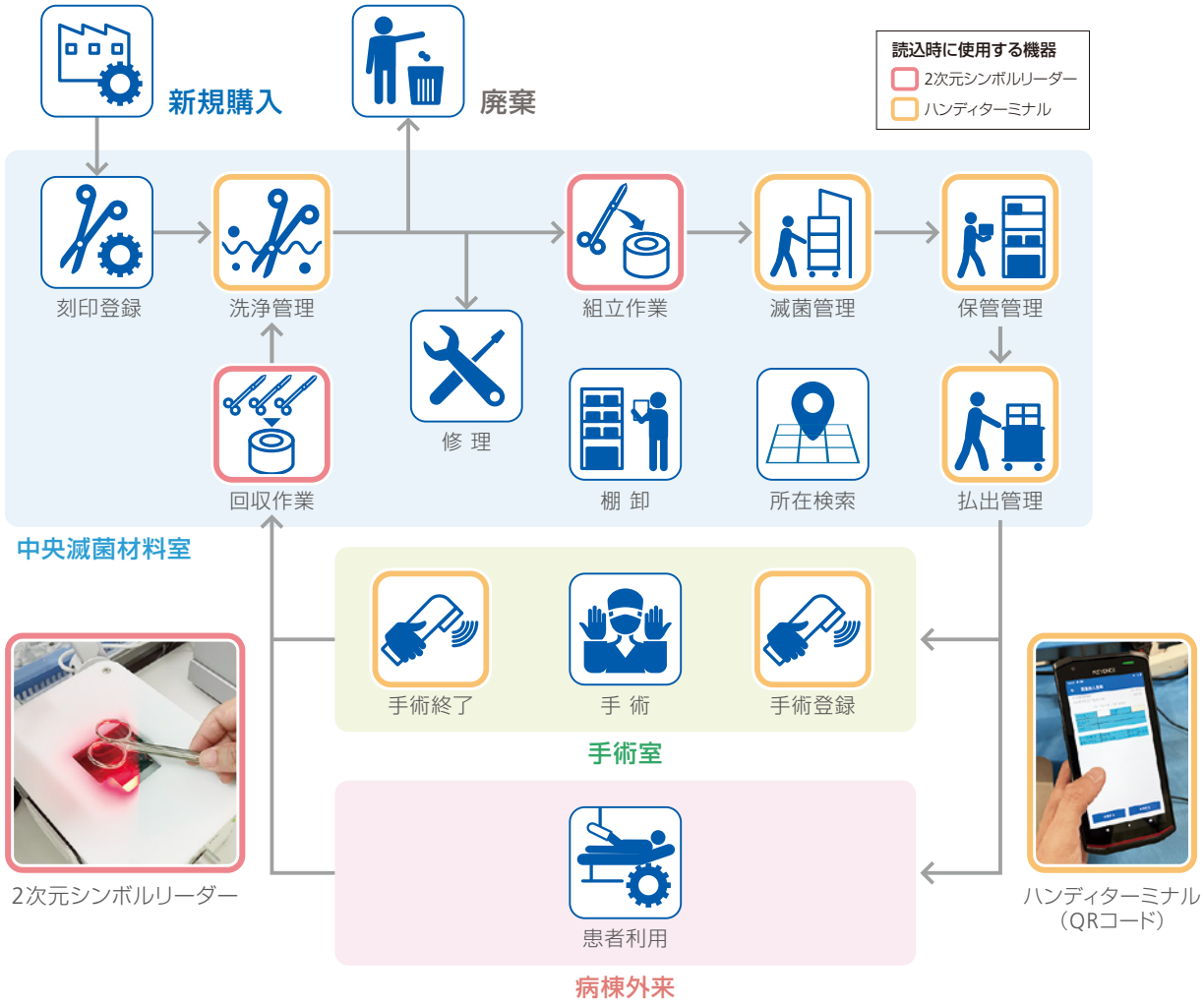
手術用鋼製器具メーカーが作る
管理システム

サージカルブレインシステム

SURGICAL BRAIN SYSTEM

私たちミズホ株式会社は、国産鋼製器具メーカーとして長年にわたりこの問題に取り組み、
鋼製器具の研究を重ねてきました。
ミズホ株式会社では工場生産段階から2次元シンボルの刻印（ソースマーキング）を導入し、
出荷を行っています。
サージカルブレインシステムでは、この2次元シンボルを用いて1本1本の器具を個別に管理し、
「組立」「滅菌」「保管」「払出」「手術」「回収」「洗浄」からなる
再生業務工程の使用履歴情報を保存することができます。
さらに、適切な物品管理や資産管理を実現し、中央滅菌材料室での準備時間の短縮や
作業者の負担軽減にも貢献します。
国産鋼製器具メーカーならではの視点から生まれたこのシステムを、ぜひご体感ください。

サージカルブレインシステムのシステムフロー



2つのシステムで管理

2次元シンボルによるライフサイクル管理

2次元シンボルリーダーで読み込み、医療器具の購入、使用履歴、修理、廃棄までの経緯を蓄積できます。使用回数管理などを含めた適切な物品管理を行うことで、無駄な購入やセットの滞留の防止に役立てることができます。

管理ラベルによる再生業務工程管理

セットや単包単位で管理ラベルを発行。QRコードをハンディターミナルで読み込み、素早く登録することが可能です。手術室のみならず、病棟・外来部署への払出、回収、定数・依頼管理など院内全体の鋼製器具管理を行うことができます。

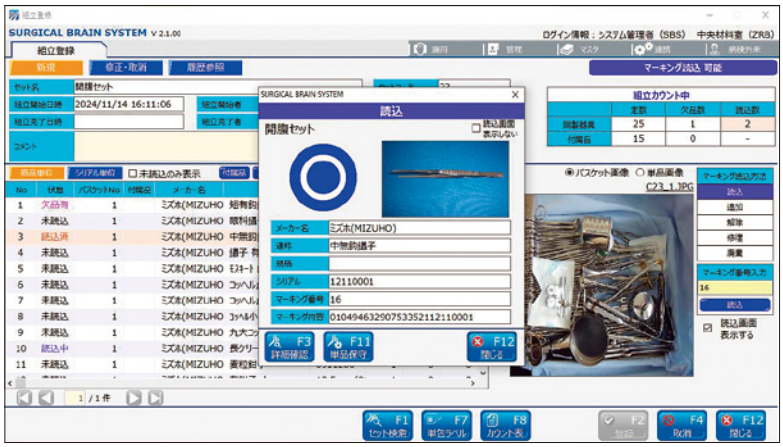
QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

1 セット組がしやすい管理画面

組立作業

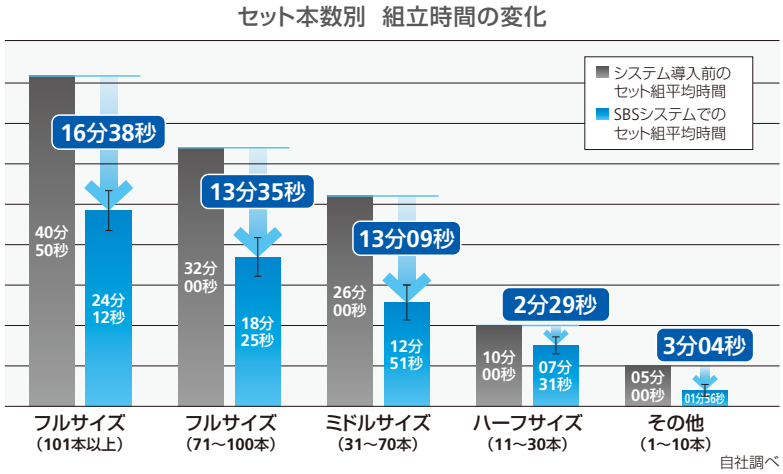
鋼製器具用2次元シンボルリーダーに読み込ませた器具が画面上に表示されていきます。誤ってセット品以外を読み込むと警告が出るため、どなたでも確実なセット組が可能です。

組立登録画面



2 セット組の時間短縮に貢献

読み込むだけで器具を識別するシステムなので、どなたでもスムーズにセット組立作業を完了することができます。結果として作業の時間短縮につながり、他の作業に時間を充てることが可能になります。



自社調べ

3 ステンレス製品以外も管理可能

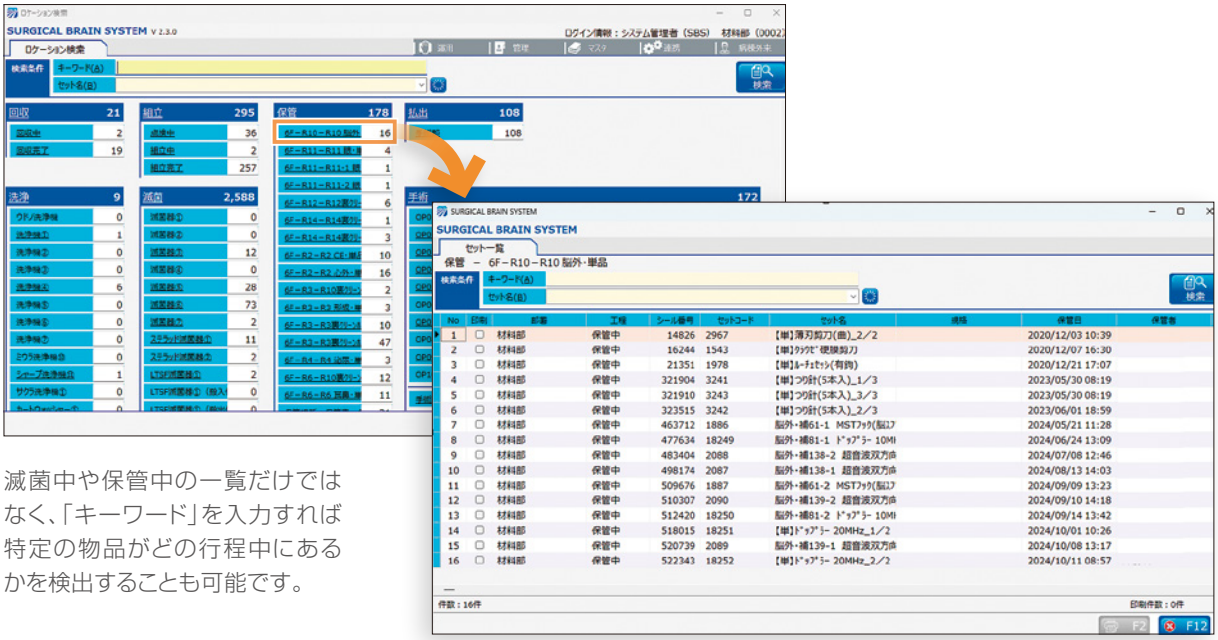
2次元シンボルマーキングは、従来のステンレス製器具だけではなく、腹腔鏡手術用やロボット支援手術用の樹脂製鉗子など、形状も材質も様々な器具に対応しています。管理できる器材の割合が増えることで、器材の取り違えリスクが低減し、効率的な在庫管理が実現できます。

4 運用サイクル中の器材の所在検索機能

所在検索

「どこ」に「何」があるかすべて管理されているため、所在検索機能ですぐに見つけることができます。行方不明の器材を探し回る…、ということもなくなります。

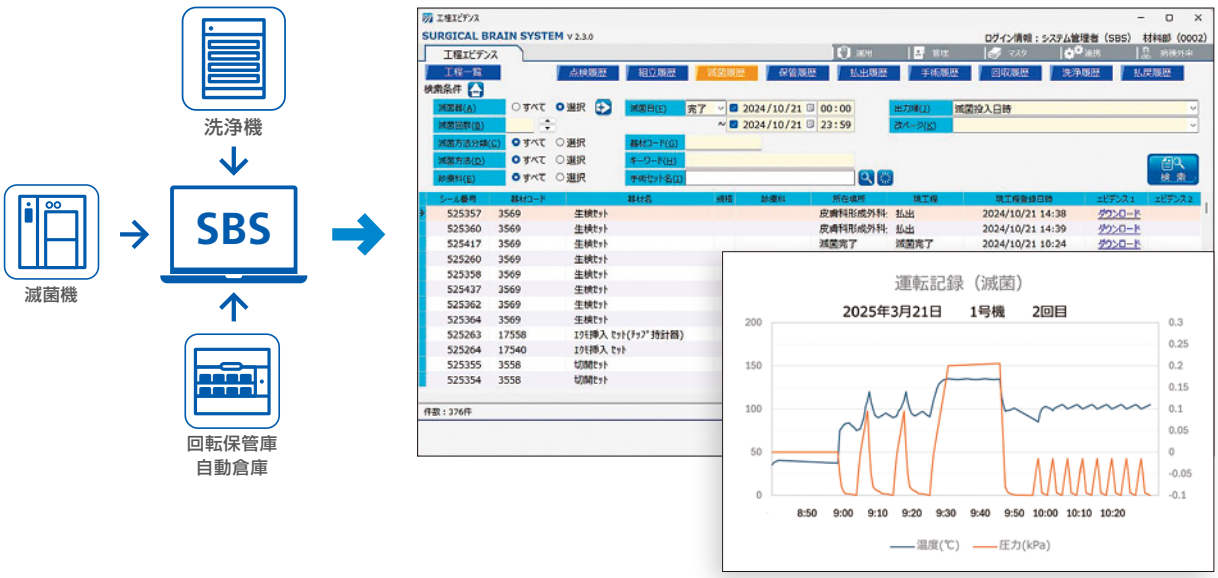
所在検索画面



滅菌中や保管中の一覧だけではなく、「キーワード」を入力すれば特定の物品がどの行程中にあるかを検出することも可能です。

5 工程管理の拡張性（情報集約による一元管理）

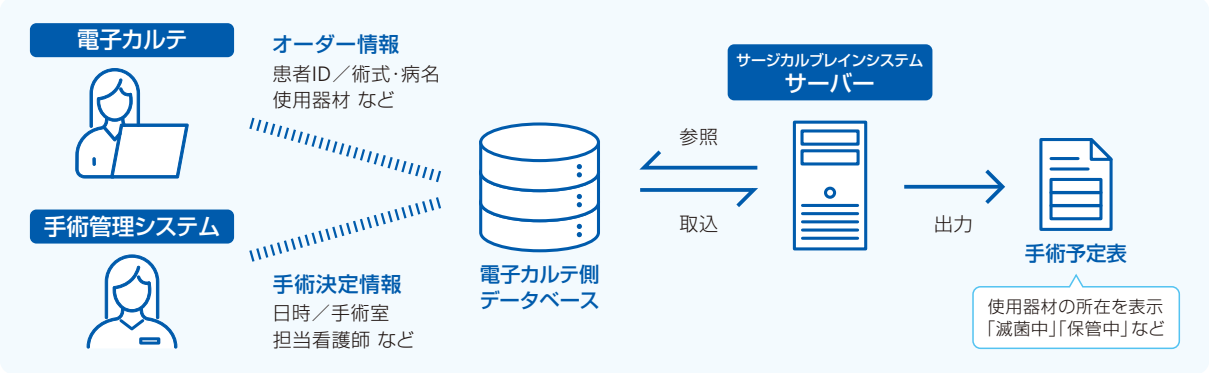
サージカルブレインシステムでは洗浄機や滅菌機、回転保管庫や自動倉庫などと情報を連携し、情報を集約することも可能になります。情報を集約することで工程の履歴管理画面に滅菌機のエビデンス情報などを関連付け、一つの画面で一元管理が可能になります。



〈滅菌機のエビデンス情報を関連付けした例〉

6 電子カルテの情報を サージカルブレインシステムに反映可能

電子カルテおよび手術管理システムが接続しているデータベースへ、サージカルブレインシステムの方から参照し、手術情報を取り込むことで、当システム上で必要な器材が揃っているか、不足しているならばどの工程中にあるのかを確認することができます。



7 病院規模に合わせたシステム構成のご提案

病院によって規模が違うように、サージカルブレインシステムもご利用の規模に合わせた構成が可能です。組立や回収用の2次元シンボルリーダー、プリンタなどについても対象の診療科の追加や手術件数の増加に合わせての増設が可能。さらに、電子カルテや手術管理システムからのIDデータの取得、物品オーダー引き当てなど、多彩な機能で手術室・中央滅菌材料室の業務をサポート。ご要望に応じたご提案が可能です。

※接続側システムのカスタマイズが必要な場合があります。

8 システム導入後のアフターメンテナンス

鋼製器具メーカーとして充実したアフターメンテナンスサービスを提供いたします（遠隔操作によるサポート、定例ミーティング、技術アドバイス・品質チェックアドバイス等）。

※別途保守契約が必要になります。

System Information

サーバー	**OS**： Windows Server 2022 **CPU**： 周波数3GHz以上、4コア以上 **MEM**：16GB以上 **HDD**： システム100GB／データ領域400GB　以上
クライアントPC	**OS**： Windows11　64bit **CPU**： 周波数1GHz以上を搭載の機種 **MEM**：8GB以上 **HDD**： システム256GB以上
鋼製器具用2次元シンボルリーダー	1mm～10mm 対応 金属面直接刻印Datamatrixが読込可能
ハンディターミナル	**KEYENCE**：BT-W250、DX-A600　推奨 ※無線LAN必須
ラベルプリンタ	**SATO SCeaTa（シータ）** 推奨 複数PCによる共有対応 ※USB、有線ネットワーク、無線ネットワーク対応
レーザープリンタ	A4、A5カウント用紙対応 複数PCによる共有対応 ※USB、有線ネットワーク、無線ネットワーク対応

ミズホ株式会社

【本社】〒113-0033 東京都文京区本郷3-30-13

【営業拠点】
●北海道センター　TEL 011-716-4731　FAX 011-716-4803
●東北センター　TEL 022-227-1688　FAX 022-227-1698
●新潟センター　TEL 025-229-5458　FAX 025-222-4684
●北関東センター　TEL 03-3815-3193　FAX 03-3815-1280
●東海センター　TEL 052-732-7130　FAX 052-732-7131
●関西センター　TEL 06-6444-3840　FAX 06-6444-3860
●中国センター　TEL 082-241-8826　FAX 082-241-8836
●九州センター　TEL 092-431-5022　FAX 092-474-4483

【関東圏 販売網（東京都、埼玉県、千葉県、神奈川県）】
●ミズホアーバン株式会社　TEL 03-3811-0350　FAX 03-3811-1880

注意

●事前に注意事項等情報などをよくお読みいただき、内容を正しく理解された上でご使用ください。
●定期点検および術前·術後の点検を行ってください。
●アフターサービスに関しては、各営業所および購入店までお問い合わせください。

※掲載の仕様は改良のため予告なく変更することがありますので、ご了承のほどお願い申し上げます。
※掲載のCG写真およびイラストはすべてイメージによるものです。

https://mizuho.pro
ミズホの最新情報はこちら

2504-1000-CO-001-2504